

# 大会概要

主催	武将會
日時	2024年11月3日(日)
会場	BumB東京スポーツ文化館(全館) 〒136-0081 東京都江東区夢の島2-1-3
出場クラス	◎上級グランプリ戦 ◎中級グランプリ戦(過去1年間、2023年9月1日～2024年8月31日迄に上級戦で入賞歴のない者) ◎初級グランプリ戦(過去に初級戦で優勝歴のない者) ※格上クラスへのエントリー可。
参加費	◎上級グランプリ・シニア:10,000円 ◎初級・中級グランプリ:8,000円
申込締切	2024年9月20日(金)必着
申込先	武将杯実行委員会 〒124-0004 東京都葛飾区東堀切2-27-4 ※現金書留にて参加申込書と参加費を共に団体責任者がまとめて送付下さい。 ※申込後の、申込書並びに参加費はお返しできません。 ※学年間違えの場合失格になります。
問合せ先	TEL:03-6231-2717
HP	<a href="http://chokushinjuku.com/">http://chokushinjuku.com/</a>

**本大会グランプリはオープン参加となります。**  
**選抜戦の権利が無くても参加できます。**

## 規定防具に関する規則

※1 中学生 全日本グランプリ 決勝のみヘッドガードなし

	ヘッドガード	拳サポーター	スネサポーター	ひざサポーター	チェストガード	ファールカップ	アンダーガード
男子(幼児～中学生)	○※1	○	○	小4以上必須	×	○	×
女子(幼児～中学生)	○※1	○	○	小4以上必須	小5以上必須	×	任意
男子(高校生)	×	素手	○	○	×	○	×
女子(高校生)	×	素手	○	○	○	×	任意
シニア	×	パンチンググローブ (OPフィンガー・拳サポ不可)	○	○	×	○	×
一般男子(上級)	×	素手	×	×	×	○	×
一般女子(上級)	×	素手	○	○	○	任意	任意

※サポーター、ヘッドガードは各自でご用意ください。 ※サポーター類は当日、販売ブースでも販売致します。

### 防具の注意

- ◎指定防具を着用していない場合、失格となります。 ◎防具の改造を行った場合は失格となります。
- ◎サポーターは布製に限る。(マーシャルワールド製、ISAMI製を推奨)
- ◎帯留めの着用をお願いします。 ◎ヒザサポーターは4年生以上は必ず着用。
- ◎女子のスポーツブラ、アンダーガード共に、布製・スポンジ製のタイプを着用。硬質プラスチック製は使用禁止です。また、胴全体を覆うタイプのチェストガードも使用できません。
- ◎スポーツブラの着用は5年生以上から着用を義務とする。 ◎ヘッドガードは顔全体を覆うもの。(金網・プラスチック可)

# 試 合 規 則

## 試合時間

	本戦	延長	最終延長 (決勝のみ)	
[ジュニア] 初級	1分	1分 (マスト)		グランプリのみ、延長戦で決着が 付かない場合は、体重判定を行う。  ●グランプリ【ジュニア】 [軽量級2kg以上] [重量級3kg以上]  ●グランプリ【一般】 [軽量級3kg以上] [重量級5kg以上]
[ジュニア] 中級	1分30秒	1分 (マスト)		
[シニア] 初級・中級	1分30秒	1分 (マスト)		
[ジュニア] 上級グランプリ	1分30秒	1分 (体重判定)	1分 (マスト)	なお体重判定で決まらない場合は、 マストシステムにて1分の最終延長を 行う。
[一般] 上級グランプリ	2分	1分30秒 (体重判定)	1分 (マスト)	

## 勝敗・判定

- 一本・技あり > ダメージ > 技的的確性 > 手数足数 > 積極性が勝っているものを勝者とする。
- 主審1名、副審4名、または2名にて判定、持ち点1点とし、3/5点または2/3点以上を取ったものを勝者とする。
- 技有りを取った後、消極的な姿勢または掛け逃げなど、積極性が見られない場合、審判の権限で引き分けの判定をくだされる場合もある。(技有り1回でも必ずしも勝ちとはならない)
- 相手選手の攻撃により、泣いてしまった場合、又は嘔吐した場合は失格とする。
- 判定は、主審含む全審判の一斉上げとする。

## 一本勝ち

- 反則箇所を除く部分へ、突き、蹴り、等の攻撃により相手選手の戦意を喪失させた場合は一本勝ちとする。
- 技有りを2回とった場合は合わせ一本勝ちとする。

## 技有り

- 反則箇所を除く部位に、一本には至らないが、有効な攻撃によって相手の体勢が大きく崩れた場合または足掛け、合わせ技などで相手に対し一時的に戦意を喪失させた場合は技有りとする。
- 前蹴り、下段蹴りで相手を瞬時に倒し、戦意を喪失させた場合。
- 上級戦は全て膝蹴り有り

## 延長戦

- 3本または2本の旗が上がらない場合は、引き分けとし延長戦を行う。

## 反則

次の場合を反則行為とし、その程度に応じて「注意」「減点」「失格」を主審が宣言する。

- 上段膝蹴り（デビュー、初心、初級、初中級、中級）
- 手技等による首から上（首を含む）への攻撃、金的攻撃、背骨への攻撃、頭突き、背後からの攻撃。
- 押し、つかみ、投げ、手掛け、技の掛け逃げ。
- 胴回し回転蹴りなど、掛け逃げと判断される技は本戦1回、延長1回のみとする。2回目以降は、使用した時点で減点1とする。ただし、両足での着地のできる技の場合は対象としない。
- 反則は悪質なものを除き「注意」が与えられ、特に悪質な場合は「失格」となる。
- 試合中に無意味な発声や、相手の人格を無視するような行動をとること。
- 審判団の指示に従わない、判定に対して抗議、不服を申し出た場合は失格とする。
- 審判、スタッフが注意しても従わない時は退場していただく場合がありますので、選手の努力が無にならないようマナーを厳守して応援してください。

## 注意 減点

- 指導2 → 注意 → 減点1 → 減点2 → 失格

## 計量

- 規定体重より、道着のズボン・Tシャツで [+1kg未満：OK] [+2kg未満：注意1] [+3kg未満：減点1] [+3kg以上：失格]